

氏名の表記について

新システムでは、Unicode を用いることにより、今まで使用できなかった JIS 第 3 水準以下の漢字や、中国字体をそのまま利用できるようになりますが、その反面「外字」が使用できなくなるにより従来システムと新システムで、【漢字氏名表記が変わる方】が生じます。
どうぞご承知くださるよう、お願い致します。

なお、「学位記」については、基本的に戸籍と同一の氏名で作成します。

最終年次で記載事項の確認を行います。

漢字氏名についての項目もありますので、その際に表記したい漢字を申し出ていただくようになります。(※)

【解説】

システム内で使用する文字コードが変更されるため、氏名に利用できる文字について、以下の通りとなります。

記載される所	従来システム	新システム
学生証	JIS 第 1、第 2 水準の漢字 (JIS X 0208:1990 (JIS90))	Unicode (utf-8) の文字
WEB 画面	JIS 第 1、第 2 水準の漢字 (JIS X 0213:2004 (JIS2004))	
各種証明書	・ JIS 第 1～第 4 水準の文字 (JIS X 0208:1990 (JIS90))	
学位記	・ 外字	外字 (※)

<JIS 漢字コードとは>

「JIS (日本工業規格)」で定められた、日本で一般的に用いられる文字を集め、一つずつ対応する符号 (コード) を割り当てた文字集合の規格です。

1970 年代から、いくつかの規格番号にまたがって、数次に渡り改訂されています。

<Unicode とは>

Unicode とは、文字コードの国際的な業界標準の一つで、世界中の様々な言語の文字を収録して通し番号を割り当て、同じコード体系のもとで使用できるようにしたものです。

JIS 漢字コードのすべての漢字が含まれるほか、日中韓台越で使用される漢字も収録しています。

<外字とは>

文字コード中の未使用の番号などを利用して、独自に追加作成されたもので、その文字データがインストールされていない端末では、表示できません。(「・」で表示される)

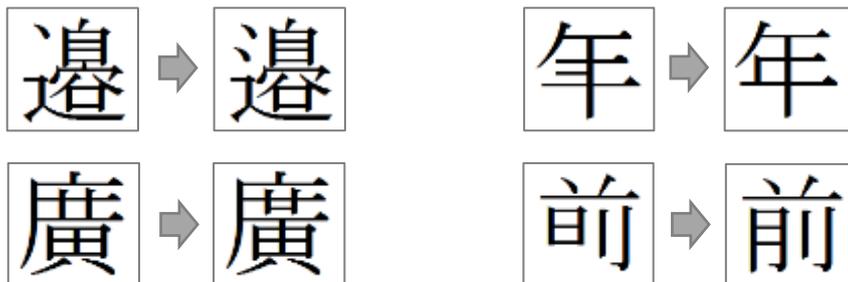
岡山大学では「岡大外字」として、通常では変換できない文字を取り扱ってきましたが、一般的、全国的に、システムでは外字を取り扱わない傾向が進んでいます。(戸籍のみが例外)

【漢字氏名表記が変わる方】

1) 氏名漢字に、岡大外字の「異体字」「戸籍統一文字」「変体かな」が用いられている方

お名前に、漢字の特殊な字体である「異体字」を使用されている方は、一般的な字体（正字体）に変換処理をしています。

例) 異体字→正字体



2) 「JIS90」と「JIS2004以降」で字体の変更がある方

JIS2004の改訂で、漢字168字について、例示字形（各フォントの原形）が変更されました。代表的なものが「しんによう」「しめすへん」の変更です。

こちらに該当される方は、証明書上の氏名表記が変更されます。

例) JIS90→JIS2004

